



平成30年7月13日

各位

会社名 R P A ホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役高橋知道  
 (コード番号: 6572 東証マザーズ)  
 問合せ先取締役松井哲史  
 (TEL 03-3560-4880)

**連結・個別業績予想の修正に関するお知らせ**

当社は、平成30年7月13日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成30年4月13日に公表した平成31年2月期（平成30年3月1日～平成31年2月28日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

## 1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成30年3月1日～平成31年2月28日）

## (1) 通期

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,647	百万円 658	百万円 655	百万円 435	円 銭 84.32
今回修正予想 (B)	7,207	658	655	435	84.32
増減額 (B - A)	1,559	—	—	—	—
増減率 ( % )	27.6	—	—	—	—
(参考) 前期連結実績 (平成30年2月期)	4,188	465	450	293	60.72

## (2) 第2四半期 (累計)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 連結四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,764	百万円 303	百万円 301	百万円 197	円 銭 38.27
今回修正予想 (B)	3,417	303	301	197	38.27
増減額 (B - A)	652	—	—	—	—
増減率 ( % )	23.6	—	—	—	—
(参考) 前期連結実績 (平成30年2月期 第2四半期)	—	—	—	—	—

## 2. 当期の個別業績予想数値の修正（平成30年3月1日～平成31年2月28日）

### （1）通期

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 921	百万円 338	百万円 334	円 銭 64.71
今回修正予想（B）	1,081	338	334	64.71
増減額（B－A）	160	－	－	－
増減率（％）	17.4	－	－	－
（参考）前期個別実績 （平成30年2月期）	552	76	55	11.51

### （2）第2四半期（累計）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期 純利益
前回発表予想（A）	百万円 613	百万円 321	百万円 317	円 銭 61.44
今回修正予想（B）	662	321	317	61.44
増減額（B－A）	48	－	－	－
増減率（％）	8.0	－	－	－
（参考）前期個別実績 （平成30年2月期 第2四半期）	－	－	－	－

## 3. 修正の理由

平成31年2月期第1四半期累計期間の連結業績につきましては、ロボットアウトソーシング事業において、既存顧客による「BizRobo!」の追加導入、及び直接販売、パートナー販売による新規顧客への「BizRobo!」の新規導入が順調に推移していることから、予想を上回る見込みとなりました。

アドネットワーク事業においては、既存顧客への提案活動など営業活動に取り組み、受注の維持・拡大が順調に推移していることから、予想を上回る見込みとなりました。

上記のような状況から、平成31年2月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想の連結売上高並びに平成31年2月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想の個別売上高につきましては、平成30年4月13日付けで公表したのから上方修正をいたしました。

一方で利益面につきましては、「BizRobo!」の導入が伸びていることに伴う導入業務、運用・保守サポート業務を行うエンジニアリング業務に関する外注費の増加及びロボットアウトソーシング事業の拡大に伴う人材確保のための人材採用費、人件費、マーケティング活動強化のための広告宣伝費、人員増に伴うシステム費、オフィス等への積極的な投資を行うことを計画しており、前回公表値から変更しておりません。

個別業績につきましては子会社からの業務受託料の増加により、予想を上回る見込みとなりました。一方で

利益面につきましては、マーケティング活動強化のための広告宣伝費、人員増に伴うシステム費、オフィス等への積極的な投資を行うことを計画しており、前回公表値から変更しておりません。

以 上